

## ＜ビジョンを実現するための施策＞

施策の方向	施策	実施状況	
ビジョン1:創造力を活かした産業の振興を図る			
戦略1:文化と産業とを融合する「仕組み」をつくり、産業や観光の振興により創造的な人々や企業の交流する「場」をつくる			
文化創造産業の誘致・育成	文化創造産業育成委員会の設置	文化創造産業の誘致・育成支援策、担い手を集める方策などを検討 (委員構成:学識経験者、企業、文化芸術活動団体)	【H20年度～22年度実施】 文化創造産業(業種)の定義づけ 施策の方向性に対する提言(H21年12月)
	「新宿文化ロード」の実施	区・企業・文化芸術団体・教育機関・商店会などと連携し、イベントを開催	【H20年度～23年度実施】 現在は、文化観光課で「新宿フィールドミュージアム」として実施
	高田馬場創業支援センターの開設	創業者へのオフィススペースの提供や、区内で創業、新産業の創出、経営改革を目指す方への専門家による育成支援	【H23年度開設】 延べ80名入居、現在22名利用中(H27.11.19現在)
文化・観光・産業の結合と相互連携	新宿観光振興協会の設立	新宿区観光協会を発展的に解散、公益財団法人新宿未来創造財団の観光課と区の観光事業を統合・一体化	【H26年4月設立】 新宿の魅力発信、各イベントの実施、観光レポーターの育成、新宿おもてなし大学の開校
	新宿区産業振興フォーラムの実施	区と新宿観光振興協会との共催、産業と観光を結合した内容で講演会と参会者による交流会を開催	【H19年度～】 観光をテーマ:H26、H27年度に実施
	(仮称)産業と観光展の開催	優れた技術・技能を持つ「新宿ものづくりマイスター」などの新宿のものづくり産業や、国際観光都市としての新宿の魅力を国内外に発信	【H28年度実施予定】
情報発信力の高い産業の育成・振興	文化創造産業への融資制度(創業資金)	金利優遇(本人負担:0.5%以下)	【H22年度から実施】 計3件紹介(H25,26年度は実績なし)
観光資源の発掘と情報発信	無料公衆無線LAN環境の整備	無料公衆無線LAN環境「(仮称)新宿フリーWi-Fi」を整備し、Wi-Fi端末専用新宿ポータルサイトを開設	【H27年度実施】 文化観光課と新宿観光振興協会が連携して実施。「新宿クリエイターズ・フェスタ2015」に合わせ、無料公衆無線LANサービスの提供を試験的に開始
	文化観光情報発信拠点の設置	まちのにぎわい創出、地域活性化を目的とし、観光案内所やイベントスペースを整備・運営	【H28年度オープン予定】
	観光ガイド・パンフレットの作成	新宿区内を5つのエリアに分けて作成(日本語・英語・中国語(簡体字)・韓国語の4か国語対応)	【H17年度～】 新宿観光振興協会にて実施
	区指定・登録文化財と地域文化財の保護、周知、活用	ガイドブックや地図での紹介、説明板の設置、一般公開の実施など、周知や活用を図る	【S58年度～】 文化観光課にて実施

施策の方向	施策	実施状況
ビジョン2: 中小企業の経営基盤を強化し、技術革新や高付加価値化を図る		
戦略2: 中小企業の革新性や技術力を引き出す環境をつくる		
中小企業に対する経営支援・ 人材育成支援の強化	制度融資	事業資金の融資が低利で利用できるよう取扱金融機関への紹介、利子補給や信用保証協会の保証料を助成 【S27年度～】 H26年度 1,006件紹介
	ものづくり産業支援事業助成	ものづくり産業を営む中小企業等が実施する、新製品開発・新技術開発事業、販路開拓事業、海外展開事業等の経費の一部を助成 【H17年度～】 対象業種、補助対象経費等見直しして継続
	展示会等出展支援	売上拡大、販路開拓を支援するため、展示会等出展小間料の一部を助成 【H26年度～】 H26年度: 16社利用
	経営相談 (商工相談、ビジネスアシスト新宿)	経営全般に関する相談、診断及び助言などを行う 【S27年度～】 商工相談(H26年度): 1,663件利用 【H16年度～】 ビジネスアシスト(H26年度): 26社、54件利用
	営業力強化事業	営業代行会社に委託し、売上拡大、販路開拓を無料で支援 【H25年9月～H27年8月実施】 東京都の「緊急雇用創出事業臨時特例補助金」を活用。18社を支援
	優良企業表彰	東京商工会議所新宿支部と共催し、経営革新、基盤の強化などの取組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業を表彰 【H12年度～】 H27年度までの実績: 110社表彰
	就職面接会	人材確保を支援するため就職面接会を開催 【H20年度～】 現在は、消費者等支援担当課で実施
区の情報発信力の強化と区内企業の ネットワークの形成	広報紙、動画配信による情報発信	支援策、イベント、区内企業などの情報を広報紙、Youtubeで発信 【H3年度～】 広報紙: 10,000部 年4回発行 【H20年度～】 動画: 年8本Youtubeで配信
	メールマガジンによる情報発信	区に加えて、東京都・国などの支援情報をメールマガジンで発信 【H27年度～】 月1～2回発信
	産業振興フォーラムの開催(再掲)	新たなビジネスチャンスの創出、経営課題・地域課題についての意見交換等を目的に「産業振興フォーラム」を開催 【H19年度～】 H26,27年度は、観光をテーマに実施
	新宿商談会の開催	バイヤー企業を招聘し、中小企業とのマッチングのための商談会を開催 【H25年度～】 区内に本支店のある信用金庫等と連携して実施
	ビジネス交流会の開催	企業の新たなビジネスチャンスを拡大するため、東京商工会議所新宿支部と共催で開催 【H19年度～】 H26年度: 5回開催、のべ310社参加

施策の方向	施策	実施状況
新産業創出のための人材育成及び創業のための環境整備	創業融資	金利優遇(本人負担:0.7%以下) 【H9年度～】 H26年度:41件紹介
	高田馬場創業支援センターによる支援(再掲)	創業者へのオフィススペースの提供や、区内で創業、新産業の創出、経営改革を目指す方への専門家による育成支援 【H23年度開設】 延べ80名入居、現在22名利用中(H27.11.19現在)
	産業競争力強化法第133条に規定される「創業支援事業計画」に基づく特定創業支援事業の実施	創業に必要な知識を身けることのできる特定創業支援事業を実施。事業を受けた場合、登録免許税の軽減や融資の保証枠の拡充などの優遇措置が受けられる 【H27年度～】 東商新宿支部、西京信用金庫、東京三協信用金庫と連携して実施
地域の伝統的産業や新たなものづくり産業の担い手を支援	ものづくりマイスターの認定	ものづくり産業の同一の業種に10年以上勤め、後進の指導をし優れた技術・技能を持つ技術者を新宿ものづくりマイスター「技の名匠」として認定 【H20年度～】 H27年度までの実績:41名認定 H26年度から対象業種を拡大
	後継者育成支援助成	ものづくり産業の新たな技術者を育成するため、研修生を受け入れる事業所等に対し、運営費の一部を補助 【H24年度～H27年度実施】 延べ14事業所利用
	体験型教室の開催	新宿ものづくりマイスター「技の名匠」及び地場産業等の認知度向上のため、体験型教室を実施 【H24年度～H27年度実施】 H28年度「(仮称)産業と観光展」内での実施に変更

施策の方向	施策	実施状況
ビジョン3:誰もが訪れたいくなる活気と魅力あふれる商店街をつくる		
戦略3:商店街の状況を踏まえ、地域特性を引き出し持続可能なまちをつくる		
持続可能な商店街の実現	商店街のにぎわい創出に向けた調査	空き店舗の増加やLED化の早期実現などの課題解決に向け、区内商店街の現況を的確に把握し、今後の商店街振興施策の基礎資料とする 【H27年度実施】
	空き店舗活用支援融資	空き店舗を活用して創業する事業者及び空き店舗を改修して新たに貸出をする店舗オーナーに対する融資を行う 【H24年度～】 H24年度～H26年度実績 借主特例 計9件、貸主特例 計1件 H28年度は条件を緩和して継続
	空き店舗情報の提供	民間不動産会社の持つ区内空き店舗情報を活用し、区の空き店舗情報提供サイトで情報提供 【H27年度～】
	商店街情報誌の発行	魅力ある商店会の活動事例の紹介、地域ブランドの創出など、商店経営、商店街活動の参考となる情報を提供 【H28年度実施予定】
支援策の効果的活用	にぎわいと魅力あふれる商店街支援	まちのにぎわいや交流を創出するためのイベント事業や、商店街の魅力を高めるための施設整備事業に対して、経費の一部を補助 【H15年度～】(H15年度以前も補助金あり) H26年度: イベント: 93件、約8000万円 施設整備: 9件、約2800万円
	環境に配慮した商店街づくり	LED街路灯の新設やLEDランプ交換等の環境対策への取組みに対して、必要な費用を助成 【H15年度～】(H15年度以前も補助金あり) H26年度: 6件、約3000万円
	商店会サポーターによる商店会の支援	専門知識のある職員を、商店会サポーターとして商店会・同業組合に派遣し、適切な助言を行う 【H19年度～】 商店会サポーター4名を商店会に派遣